

弥助
YASUKE

彼はSAMURAIだったのか？

弥助の来歴

弥助（生没年不明）

アフリカのモザンビーク出身。

1581年にイエズス会の南蛮貿易に奴隷(もしくは従者)として織田信長に接見し、その際に物珍しい肌の色と恵まれた体格(身長180cmほど)から信長に気に入られ、召し抱えられる。

1582年に発生した本能寺の変の際に京都にあった南蛮寺(イエズス会教会)に逃げ込み助かるも、その後の足取りは分かっていない。



2024年の炎上

今回の炎上騒ぎは、11/15に発売予定のTVゲーム「アサシンクリード シャドウズ」が発端。

『アサシンクリード』シリーズはUBIソフト(仏)より展開されるステルスアクションRPGシリーズであり、ゲームでありながら舞台とされる時代や街並み・建造物を高い精度で再現されており、造形の緻密さは2019年に発生したノートルダム大聖堂の全焼火災が発生した際に、「このゲームのモデルが再建のための資料に使われるらしい」という噂が出るほどである。

(UBIソフトはこの報道を否定している)

ASSASSIN'S
CREED
SHADOWS
アサシン クリード シャドウズ



2024年の炎上

それほどまでに**歴史的背景についての高い再現力を持つ**UBIソフトが、今回はシリーズ初の実在する人物を主人公とする方針を固め、その主役に抜擢されたのが弥助であった。

しかし、アサシン(暗殺者)ではない侍を主人公に据えること・日本が舞台であるにもかかわらず黒人が主役をはる事・歴史資料に乏しい弥助が『日本の歴史に語り継がれる屈強な黒人系サムライ』として描かれている事など、余りにも雑過ぎる歴史描写から、**日本の戦国時代が大きく誤解されて世界に伝わってしまうという危惧**が発生、結果として某国会議員が内閣に質問を飛ばすレベルの大きな炎上騒動となった。

ASSASSIN'S
CREED

SHADOWS

アサシン クリード シャドウズ



2024年の炎上

この炎上騒ぎの中で大きく取り上げられたのが『**弥助は侍なのか？**』という点であった。

もし、弥助が侍として見なされていなかったのであれば、これは国外のユーザーに誤った日本の歴史が伝わりかねません。

そこで今回の課題では、戦国時代の時代背景から、『**侍とは何か？**』を改めて整理し、弥助を侍として見なすのは適格なのかを考えてみたい。

ASSASSIN'S
CREED

SHADOWS

アサシン クリード シャドウズ



戦国時代の 侍の定義は？

現代において「武士」と「侍」は、どちらも「武芸をもって戦うことを生業にしていた者」という意味合いで使われている言葉だが、戦国時代まで遡れば、その意味に明確な違いがあったと言う。

室町時代までは、侍は将軍に直接仕えた家臣である「直臣」という意味合いが強かった。しかし、戦国時代に入り下剋上の風潮が広まると、特定の主君に仕えていなくても戦で大きな武功を挙げることで、侍と認められていくようになり、侍の定義が根本的に変わっていく。

まとめると、戦国時代当時の感覚では、**「侍とは大きな武功を挙げた一流の武士である。」**というものが近いと言えるだろう。



弥助は侍と 言えるのか？

現状、歴史資料による研究において弥助についてわかっていることは

- ・イエズス会の奴隷であった
- ・信長が気に入って召し抱えた
- ・武田家征伐の際に連れまわされていた。
- ・本能寺の変の際に光秀に捕まるも見逃された。
- ・その後は協会に保護されたが、その先の消息は不明

といった点のみである。



弥助は侍と 言えるのか？

前頁までの点から、戦国時代という歴史背景を元に彼の立場について考察を行うと、弥助は『身分の高い・戦で活躍した武士』であったとは到底言えないことから、彼を侍と結論付けることは出来ないのではないように思われる。

ただ、現在でも『信長より名前と刀を与えられた(室町的な侍の定義に当てはまる)』という事から彼を侍と見る学者もいるため、今後も彼の立場については議論がなされていくであろう。



総括

いずれにしても、弥助のような異国の地から戦国の日本やってきて、天下人に気に入られるというストーリー性は非常に多くの人を魅了する一方で、その特異性から彼自身の謎を解き明かすより先に、イデオロギーのアイコンのような使われ方をされてしまうリスクが一般的な歴史人物よりも高いといえるだろう。

いずれにしても、歴史を学び、考えるには、自身のスタンスに飲み込まれないように細心の注意を払いながら、パズルのピースを組み上げるように事実を解き明かすという気概を忘れてはならない。

それが、『数奇なる黒人武士』弥助の真実に至る唯一の道であろう。



参考

- ・ アサクリ・弥助炎上事件——正義とキャンセルカルチャー
<https://synodos.jp/opinion/international/29244/>
- ・ 名古屋刀剣ワールド「武士と侍（サムライ）の違い」
<https://www.meihaku.jp/sword-basic/bushi-samurai/>